

ビオだより



No.11 2月29日

<2月の活動報告>

2月10日

・前回に引き続き大池でヨシ焼きをしました。

★ビオトープで観察できたいきもの

ムカデ、ザリガニ、カマキリの卵、カワウのフン？

(活動日以外のところでカワウが来たか?)

2月24日

・きのこ栽培のための木を伐採しました。

★ビオトープで観察できたいきもの

スズメバチ、カナヘビ、アマガエル、ヒメゲンゴロウ、メダカ

ヨシノボリ、シジウカラ、シロアリ、クワガタの幼虫？



ヨシを刈ったところにカワウのフン？が落ちていました。活動日以外のところでビオピースの方がカワウを見かけたそうです。昨年の2月ごろはボラが大量発生して、ボラを餌にするカワウも大量発生し、ニュースにもなりました。カワウのフンは木を枯らしてしまうため、注意が必要です。私は今年も知多半島のほうではボラが群れているのを見かけました。ビオトープではボラはいないし、フナもほとんど獲ってしまったのでカワウが大量に住みつく可能性は低そうですが、どうでしょうか…？





生木(乾燥していない木)をノコギリで伐採するのは細い木
であっても一苦勞です。水分を含んでいるので運ぶときも
結構重いですね。木は次回以降きのこ栽培に使います。
朽ちた木の中は虫のすみかになっていました。
寒いからあまりいきものを見られないかと思いましたが、思
いのほかたくさんのいきものを観察できました。
春ですね。

